

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 施和政元年 方針度	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命 地方自治法の規定に基づき、議長の命を受け、議会にかかる事務を整理し、議会活動が十分に発揮されるよう事務を処理する。	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入) ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価) ※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み	
	1. 円滑な議会運営の推進	・関係法令解釈の理解や先例の把握に努め、定例会および委員会の適正かつ円滑な運営を図る。 ・事務局職員の知識を高めることにより、円滑な運営を図る。 ・議会運営の充実のため、タブレット端末の導入を検討する。	・議会運営に関する各種の職員研修会等に積極的に参加するとともに関連情報の収集を行い、議会運営の機能を高める。 ・タブレット端末を導入している先進議会の事例研究を行う。		・各議長会の行う事務局職員向け研修等を受講した。	A	
	2. 議会の情報発信の充実	・本会議のインターネット中継の周知など、市民の議会への関心を高めるための情報提供を行うとともに、議会だよりをより読みやすく、わかりやすい内容となるための検討を行う。	・インターネット中継等のスマート・デバイス対応を周知する。 ・市議会ホームページから、市民に対し議会情報を発信するとともに、紙媒体の充実として、広報編集特別委員の編集技術の向上と、読んでもらえる紙面づくりの協議を行い、現行のタブロイド版から冊子への変更を検討する。		・議会ライブ中継・録画配信のスマートデバイス対応について、議会だよりや本会議開催中の休憩画面で広報した。 ・ホームページの更新を適宜行った。 ・広報編集特別委員が市町村議会広報研修会を受講し、議会だよりの編集の参考としている。 ・広報編集特別委員会でタブロイド版から冊子版への変更について検討を始めた。	B	インターネット中継等のスマート・デバイス対応の周知を引き続き取り組む。議会だよりについても、市民に読んでもらえる紙面づくりへの工夫を広報編集特別委員会で協議するとともに、A4版への形式の変更に向け検討していく。

※【目標の達成度の区分:A達成できた、B概ね達成できた、C達成できなかった】

令和元年度
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定					今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 施政方針度	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命 組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	令和元年度	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	3. 議会活動の充実	開かれた議会の一環として、日常の議会活動を市民にお知らせするために、市民に議会の活動を伝える議会報告会を行う。	・年間を通じて議会報告会の実施を実現するための支援を行う。		・議員改選により、前期には議会報告会を開催できなかったが、令和2年2月8日に三山木福祉会館を会場として開催できた。	A	定期的な議会報告会の開催に向け、引き続き支援を行う。
	4. 議員活動の支援	・地方分権に対応した議会議員のあり方、さらに政策形成、立案能力向上のため研修等開催の情報提供を行うとともに、議会改革に対する議員活動を支援する。 ・政務活動費の円滑な活用の支援を行う。	・国政および他市の情報や自己研鑽のための研修会等について情報収集や支援に努め、常に新しい素材を提供する。 ・様々な利用用途において、一定の基準が設けられるよう情報提供する。		・議員研修会を8月22・23日及び1月28日に実施。 ・1月23日に神奈川県横須賀市翌24日には神奈川県藤沢市で「議会ICT化」について管外視察研修を実施。	A	引き続き、議員研修会の実施や研修の情報提供について支援を行う。 政務活動費の円滑な活用の支援を行っていく。

※【目標の達成度の区分:A達成できた、B概ね達成できた、C達成できなかった】